



令和7年度 東アジア文化都市交流事業

# 青島市開催 実績報告書

2025.9.23. Tue-9.26. Fri

# 01 事業概要・趣旨

2015年日中韓の東アジア文化都市である新潟市、青島市、清州市の3都市は、2015年以降も継続して相互交流を実施することで、自都市の文化の独自性や東アジアの文化の共通性を認識して価値を共有するとともに、相互理解や連帯感を深化させ、共生・交流の関係づくりを築く機会となっている。

その取り組みの一環として、中国・青島市より「2025年 東アジア文化都市交流事業（青島市開催）」へ新潟市と韓国・清州市の工芸職人を招き、3都市で文化交流を行いたいとの依頼を受けたため、本市から工芸職人及び職員を派遣し、本市の魅力の発信、国際文化交流を実施した。

# 02 スケジュール

日付	主な内容
9/23(火)	移動日（新潟駅発・青島空港着）
9/24(水)	伝統工芸体験（書道・手編み）
9/25(木)	交流ワークショップ、伝統工芸体験（絞り染め等） 実務者会議（振り返りミーティング時）
9/26(金)	移動日（青島空港発・新潟駅着）

# 03 参加者

## 新潟市

文化団 ... 新潟漆器製造(株) 2名、植物染め浜五2名  
引率 ... 新潟文化政策課2名

## 青島市

文化団 ... 書道・手編み紐・絞り染め・鳥虫篆<sup>ちょうちゅうてん</sup>の工芸家 各1名  
引率 ... 青島市文化観光局 2名

## 清州市

文化団 ... 書道・拓本・彫刻職人の工芸家 各1名  
引率 ... 清州市文化産業振興財団 2名

## 04 プログラム1日目 9/23 火

	時間	内容
行程	8:33 - 10:29	新潟駅 - 東京駅【新幹線】
	10:51 - 10:59	品川駅 - 羽田空港【電車】
	13:30 - 15:35	羽田空港T3 - 上海虹橋空港T1【飛行機】
	16:00 - 16:15	上海虹橋空港T1 - 上海虹橋空港T2【地下鉄】
	18:15 - 20:05	上海虹橋空港T2 - 青島空港T1【飛行機】
	20:30 - 22:00	青島空港 - ホテル【バス】
	グランドリージェンシーホテル 宿泊	

## 05 プログラム2日目 9/24 水

	時間	内容
行程	9:00 - 11:00	中国書道体験
	12:30 - 13:30	<small>だいほうとう</small> 大鮑島文化街視察
	13:30 - 15:30	手編み紐体験、スプーン彫刻体験
	16:30 - 17:30	<small>はちだいかんふけいく</small> 八大関風景区視察
	19:00 - 21:00	<small>おくはんちゅうしん</small> 奥帆中心視察
	グランドリージェンシーホテル 宿泊	

## 中国書道体験

青島市文化館にて「中国書道」を体験。職人の実演を見ながら漢字の書法を学び、中国で吉祥を象徴する『福』の字を通して筆遣いの繊細さや表現の奥深さを体感した。その後、清州市の書道家によるハングル書芸や拓本の実演も行われ、日中韓それぞれの文字文化の違いや共通点に触れる貴重な機会となった。



だいほうとう

## 大鮑島文化街視察

青島市の歴史的街並みを保存・活用する地区であるとの説明を受け、現地を散策する中で、青島の伝統的な生活文化や街の歴史的背景への理解を深めた。



## 手編み紐体験、スプーン彫刻体験

中国無形文化遺産「手編み紐」の体験を行い、職人の指導のもと、糸を折り重ねて結び目を作る技術を学んだ。その後、清州市の工芸職人によるスプーン彫刻体験を通じ、木工技術における表現の幅を体感し、日中韓それぞれの素材の扱い方や感覚の違いを体感し、工芸表現における多様性を学ぶ機会となった。



はちだいかんふうけい く

## 八大関風景区視察

青島を代表する景勝地「八大関風景区」を訪問し、近代以降の西洋建築と中国文化が融合した街並みを通じて、青島の都市景観の形成について理解を深めた。



おくはんちゆうしん

## 奥帆中心視察

2008年北京五輪ヨット競技会場として知られる「奥帆中心」を視察し、都市景観を理解を深めるとともに、国際的なイベントを契機に発展した都市空間の活用事例に触れ、まちづくりの進め方について考える機会となった。



# 06 プログラム3日目 9/25 木

	時間	内容
行程	9:00 - 12:30	交流ワークショップ（漆器職人、染め物職人）
	15:00 - 18:00	鳥虫篆体験
	グランドリージェンシーホテル 宿泊	

## 交流ワークショップ（青島市）

中国伝統の染色技術「絞り染め」の歴史と工程について説明を受け、実際に体験を行った。体験を通じて、工程の一つひとつに込められた意味や、長年受け継がれてきた職人の知恵と工夫に触れ、伝統技術を次世代へ継承していく重要性を再認識した。

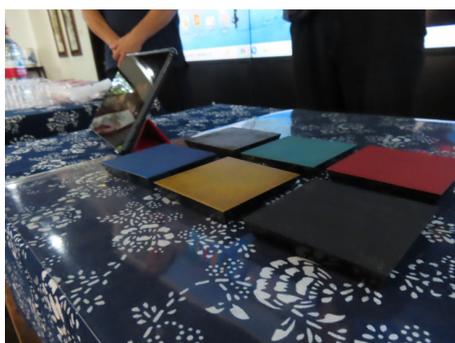


## 交流ワークショップ（新潟市）

はじめに漆器職人が特徴的な技法を作品や工程動画にて紹介。次に、染め物職人が和紙を使用した染色の変化や色の重なりによる表現を体験形式で紹介した。

どちらも、参加者が直接触れ、体感できる内容であり、各国文化団からは技法の質問や制作工程に関する意見が多く寄せられ、活発な意見交換を通じて相互理解が一層深まった。

各国の文化団からは関心や尊敬を意味する感想等も多く聞かれ、改めて本市の伝統工芸文化の魅力と技術の高さを再認識する機会となった。



ちょう ちゅうてん

# 鳥虫篆体験

中国古代の篆書「鳥虫篆」の書写や拓本体験を行い、中国文字の歴史と芸術性を学び文字を通じた表現文化の奥深さや、中国伝統文化に触れる貴重な機会となった。



## 07 プログラム4日目 9/26 金

	時間	内容
行程	6:30 - 8:00	ホテル — 青島空港【バス】
	10:55 - 12:40	青島空港T1 — 上海浦東空港T1【飛行機】
	14:30 - 18:30	上海浦東空港T1 — 羽田空港T3【飛行機】
	20:06 - 20:25	羽田空港T3 — 品川駅【電車】
	20:40 - 20:48	品川駅 — 東京駅【電車】
	21:20 - 23:25	東京駅 — 新潟駅【新幹線】

# 08 成果・所感

- 青島市において、新潟市、青島市、清州市の3都市が一堂に会して交流を行うことができたのは、2019年以来6年ぶりであり、対面による交流の意義を改めて実感する機会となった。
- 書道や手編み紐、絞り染め、鳥虫篆、スプーン彫刻など、各都市の伝統工芸を相互に体験、紹介するプログラムが実施され、日中韓に共通する文化的要素と、それぞれの地域に根差した表現の違いを体感しながら学ぶ、実践的な文化交流の場となった。職人同士の直接的な対話や意見交換を通じて、技法や制作姿勢への理解が深まっていた。
- 新潟市の工芸職人によるワークショップでは、漆器や染め物など本市の伝統技術を実演、体験形式で紹介し、青島市、清州市の参加者から高い関心と評価を得ることができた。参加者が作品制作を通じて日本の工芸文化に触れる姿や、完成時の達成感を共有する様子から、文化を介した交流が国を超える力を持つことを改めて実感した。
- 各都市の実務者と、次年度以降の事業方針について意見交換を行い、東アジア文化都市交流事業の目的や方向性を再確認し、目線合わせができたことで、次年度以降の継続的な交流に向けた土台づくりにもつながった。
- 今回の青島市への派遣は、本市の文化的魅力を海外に発信するとともに、相互理解を基盤とした持続可能な交流関係を再確認する有意義な機会であり、今後の東アジア文化都市交流事業のさらなる発展に資する成果を得ることができた。
- 今後の事業環境に不透明な要素もあるが、今回対面で交流した関係者とのつながりを大切にし、引き続き密に連絡を取りながら、情報共有や意見交換を継続し、今後の連携に向けた協議を重ねていきたい。